

# Peugeot 0207

207/206【RC】SRS 付車用取説

装着前に必ずお読み下さい。

- ・本書に使用している写真は 207GT です。この車種ではステアリングの直進状態に合わせた足回りの調整が他の車種と比較して、必要になる場合が多いことが想定されます。ご了承下さい。
- ・理論上、運転席エアバック(以下:SRS)を取り外しても、警告灯が消灯されていればハンドル以外のエアバッグは作動するはずですが、完全な作動は保証出来ません。
- ・運転席 SRS を取り外すことにより、任意保険の契約内容の変更の手続きが必要になる場合があります。ご加入の保険会社にお問い合わせください。
- ・純正ステアリングにホーン以外のスイッチ類が装備されている車種は、その機能が使用出来なくなります。本体側で操作して下さい。
- ・本製品は 2 ピース構造になっており、上部(アッパー)と下部(本体)はボルトで工場出荷時に規定のトルクで締め付けてあります。絶対に緩めないで下さい。
- ・稀に車両の電気的特性により、SRS警告灯が消灯できない場合があります。ご了承下さい。
- ・純正ハンドルの取り外しについては各自動車メーカーの整備解説書に従って作業してください。本書での取り外しはあくまでも参考程度にしてください。
- ・バッテリー端子を取り外すことによりオーディオやパワーウィンドウが初期化されます。復元方法は事前にお調べください。
- ・ステアリングは重要保安部品に該当します。しかるべき知識や技術をお持ちの専門店へ作業をご依頼ください。

装着手順

## 1、作業開始準備

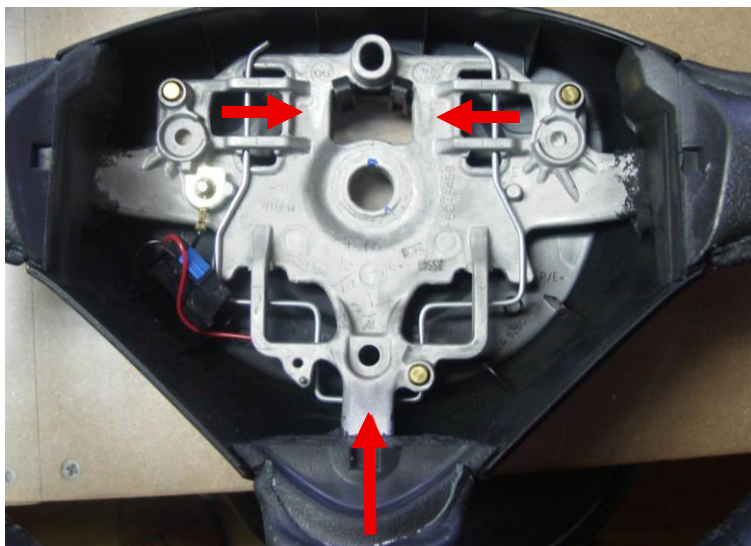
作業前にタイヤとステアリングホイールを直進状態にして下さい。

## 2、バッテリー端子の取り外し

バッテリーの+-端子を外して下さい。

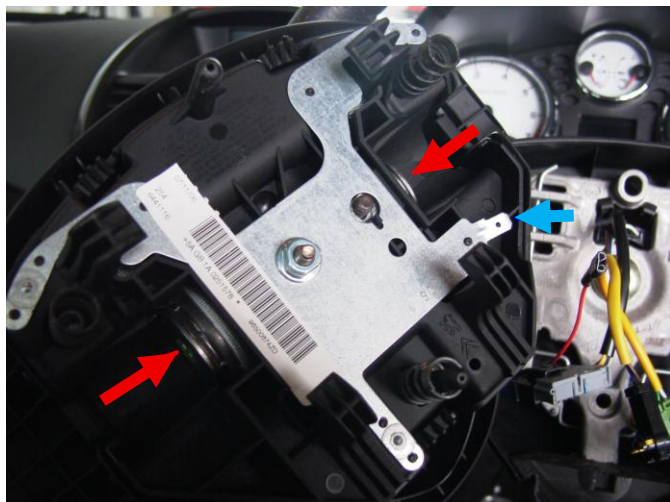
作業が完全に終わるまで絶対に端子を接続しないで下さい。

## 3、SRS 本体の取り外し



純正ステアリングホイールの裏側の、時計 6 時方向にある穴にφ4~5mm 前後の棒を差し込んで下さい。ロッドスプリングを押すと SRS モジュールが外れます。

### 3-②SRS本体の取り外し



SRSモジュールを外し、裏側の**SRSコネクター**2箇所と**ホーン用コネクター**1箇所を外して下さい。SRSコネクターは背中にある1cm四方の裏蓋を浮かせると抜くことができます。

**⚠️取り外したSRS本体には絶対に電気を流さないで下さい。(テスター等も含む)**

### 4、ステアリングの取り外し

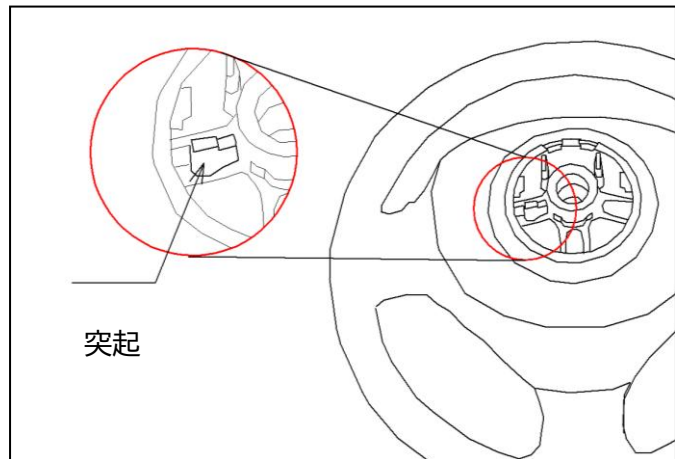


ホーンコネクターを外し、車両の整備指示書を参考に、ステアリングを取り外します。

ステアリングを完全に外す前にシャフトの先端などにトップの目印をつけておいておくと、ボスを装着する際にわかりやすくなります。

**この時車体側スパイラルケーブルは絶対に回さないで下さい、左右の回転数が決まっていますので、回転させてからボスを取り付けすると中の配線を切断します。**

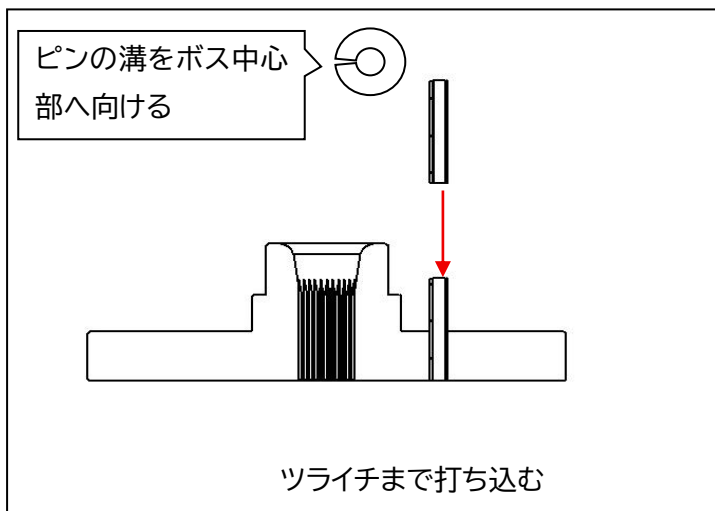
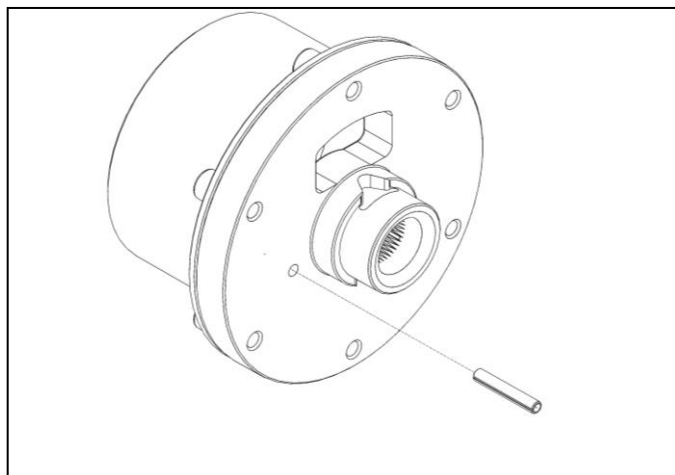
### 5、付属のピンを打ち込む



純正ハンドル裏に左図の突起がある場合は、付属のピンをハンマー等で打ち込む作業が必要になります。

ピンの溝をボスの中心部に向けてボスの裏面から入れ、本体の内側の面からなるべくはみ出ないように打ち込んでください。

打ち込む必要がない場合は次に進んでください。

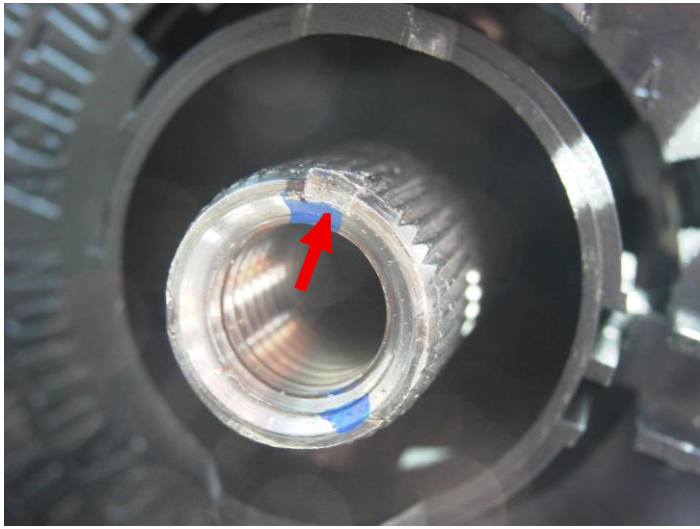


## 6、ボスの取り付け

ボスのTOPマーク(・)を12時方向にし、配線類をボスの中に引き込みつつ 4 で印を付けた角度に合わせてシャフトに挿入します。

取り付けする社外ステアリングをボスに仮止めし、タイヤとステアリングのセンターが合っているか確認してください。

取り付け角度に問題が無ければステアリングを一旦外し、純正センターボルトを**仮止め**します。



⚠️ **プジョー207** のステアリングシャフトには特殊な「カシメ」が施してあります。ボスにもこのカシメに対応する溝が設けてありますが、カシメ位置が車両により個体差が多く、ステアリング直進状態とわずかにずれる場合が想定されます。この場合、ステアリングに合わせて足回り調整(タイロッド)にて直進状態に調整して下さい。

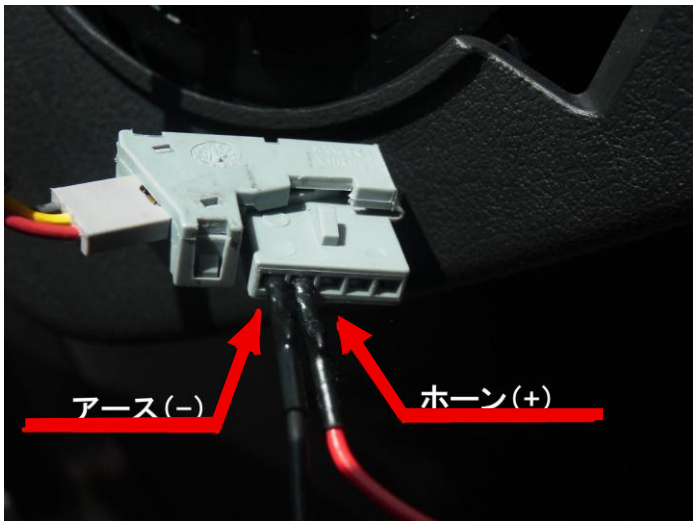
## 7、SRSモニターランプ対策



付属のエアバッグキャンセラーを2つのSRSコネクターの穴に挿入してビニールテープ等で外れないように固定して下さい。

極性はありません。

## 8、ホーン配線の接続

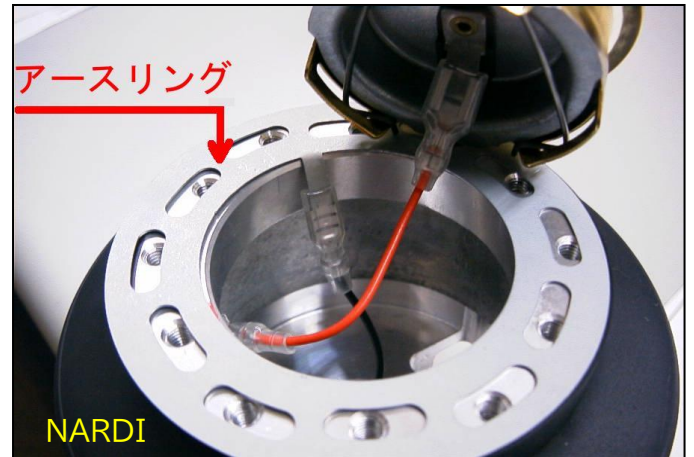


車体側から出ているホーンコネクタに付属の配線を接続して下さい。**赤線がホーン(+)**で黒線がアース(-)です。写真を参照に差込み、抜けないように絶縁テープで固定して下さい。

## 9、ステアリングの取付け

ステアリングホイールを**カットリング(ホーンリング)**及び**アースリング**を挟んでボスに取付けてください。モモサイズのホーンボタン(φ50)はカットリングを使用し、ナルディサイズのホーンボタン(φ55)はカットリングを使用しません。

取付けする社外ステアリングホイールをボス付属のネジで取付けします。ステアリングの種類により使い分けてください。ネジの締め付けトルクは **676N・cm**です。



## 10、ボス本体の締め付け

トルクスレンチを使用してセンターボルトを規定トルクで締め付けて下さい。  
締め付けトルクは **30N・m** です。

## 11、ホーンボタンの取付け

使用するホーンボタンの極数により配線の接続方法が変わります。

### 【1極の場合】

8で接続したホーン配線の内、赤線をホーンボタンに接続します。黒線は付属の変換配線を使用してアースリングに接続します。

### 【2極の場合】

アースリングを使用せず、8で接続したホーン配線2本をホーンボタンに直接接続します。ホーンボタン裏の2つの端子のうちどちらがプラス線かマイナス線か確認して接続してください。

## 12、作業終了

バッテリーのマイナス端子を元に戻し、エンジンをかけて SRS 警告灯が消灯することを確認し、ホーンが鳴ることが確認できれば終了です。

作業終了後、パワーウィンドウとオーディオの復元をしてください。

**注: 取外したSRSモジュールは純正ステアリングに取付けた状態でSRS本体を上に向け保管して下さい。**

株式会社ワークスベル

株式会社ワークスベル 〒391-0011 長野県茅野市玉川 8507

TEL 0266-79-3761 FAX 0266-79-4706

Email: support@worksbell.co.jp

URL: <http://www.worksbell.co.jp>